

集い・交わり・語らい・楽しむコミュニティゾーン

伯耆しあわせの郷だより

【発行】 伯耆しあわせの郷 ☎ 26 - 5581 <http://www.shiawasenosato.jp>
 指定管理者 旭ビル管理株式会社

「今年も市民・県民に愛される施設へ」

新年あけましておめでとうございます。心新たに一年を出発されたことお慶び申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症に明け暮れた毎日でした。今年こそコロナを乗り越えようとにも、災害のない明るい一年にしたいものです。今年の干支（えと）は「寅（とら）」です。六十干支（ろくじっかんし）では壬寅（みずのえとら）の年となります。この年は「陽気をはらみ、春の胎動を助く」とされています。その意味するところは激しい冬であるほど春の芽吹きは生命力にあふれ、華々しく生まれる、という事だそうです。重くらしい昨年から一転、新たな年に差し込む一筋の光を予感させます。

さて、平成五年、「豊かな高齢化社会の実現」を設置目的とし、開設三〇周年を迎える、伯耆しあわせの郷の今年の目標は第一にコロナで落ち込んだ利用を回復させると、第二にしだれ桜の郷まつりや伯耆しあわせの郷まつりを通じて施設の魅力を発信すること、第三に教室作品の販売や展示会を通してを地域に貢献することとしています。

今年もこの地域の皆様と共に市民・県民に愛される施設として発展できよう努力していきたいと思えます。



2022



＊ ＊ 今月の休館日 ＊ ＊

1月3日（月）、1月11日（火）、1月17日（月）、1月24日（月）、1月31日（月）

受講生募集

◎申し込みは、1月4日(火)から先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります

◎受講料の他に材料費が必要です。

教室名・講師	日時	回数	定員	受講料
初めてののお菓子作り①② 管理栄養士 小田 秀さん 「オレンジチョコレートブラウニー他」	①1月13日(木) ②1月15日(土) 13:00~16:30	各1回	各14名	600円
韓国料理を作ろう! 調理師 西尾春代さん 「キムチマンドウクク (ぎょうざスープ) 他」	1月23日(日) 10:00~13:00	1回	25名	600円

お知らせ

令和4年度4月開講教室

受講生一斉募集開始日について

2月8日(火) スポーツ教室受付開始<<ヨガ教室他全16教室>>

2月10日(木) 創作・文化教室受付開始<<陶芸教室他全28教室>>

4月から新しくソーイング教室を開講する予定です。

また、3月に水墨画・日本画教室、民謡教室、煎茶教室、3B体操教室の無料体験教室を開催する予定です。

※詳しくは、市報2月号折込チラシ又はホームページをご覧ください※

展示会ご案内

書楽書初展

期間 令和4年2月5日(金)
~2月11日(祝)
2月7日(月)は休館日
時間 午前9時~午後8時
(最終日は午後3時まで)
主催 山陰蘭亭会



「書楽」で学ばれている、小学生から高校生までの書初優秀作品約140点が一堂に展示されます。ぜひ、この機会に一度ご覧ください。

はじめてのパン作り教室開催

12月16・18日、ドイツで伝統的にクリスマスに食べられる菓子パン「シュトレーレン」を作りました。シュトレーレンはクリスマスシーズンに東京や大阪のデパートやホテルなどで定番として見られる大人気のパンです。皆さん楽しくパン作りをされ、クリスマスにぴったりのステキなシュトレーレンが出来上がりました。



北欧のクリスマス飾り

「ヒンメリ」を作ろう！開催

11月28日「ヒンメリ」づくり教室を開催しました。ヒンメリは藁を材料に用いた北欧のクリスマス飾りです。材料のライ麦の茎は、去年の秋に講師の先生が種まきをして今年収穫したものです。

ゆったりとした時間が流れる日曜の午前、和気藹々とした雰囲気でもみなさんヒンメリ作りを楽しまれ、約1時間半でステキな作品が出来上がりました。



中部・冬の手作り教室開催

12月12日中部ものづくり道場主催で冬の手作り教室が開催されました。当日は、21名のお子さんが参加され、スノードームなど、クリスマスにぴったりの小物を4種類作りました。



韓国料理を作ろう！開催

12月12日、今年最後の韓国料理を作ろう！を開催しました。今回は韓国のおこわヤクシク、韓国のお餅ソンプジョンなど正月に食べる料理を作りました。ヤクシクは、日本のおこわと違い、甘い味付けで食文化の違いを体験できる教室となりました。



竹の油抜き作業を行いました！竹細工教室！

竹は我々の身近にある自然の素材で、それを使って作られた工芸品は素朴で作者の人の温かさが伝わってきます。竹を材料として使うためには、油抜きという作業が必要です。ブロックでかまどを作り、大鍋で苛性ソーダを入れた湯を沸かし、それに竹を浸けて油分を抜くことで作品の美しさを高める効果が得られます。美しく実用的な竹細工を作るために、このような大変な作業が必要なことを知ると竹工芸品に対する興味がますます湧いてきました。



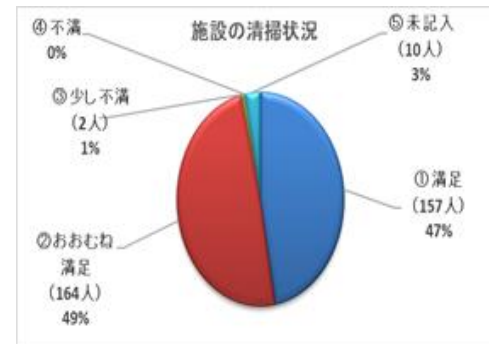
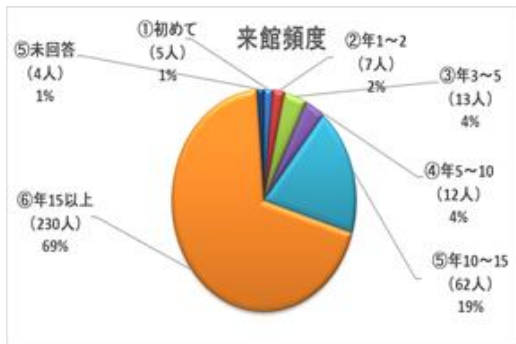
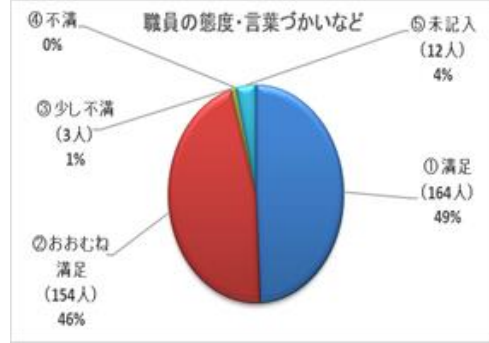
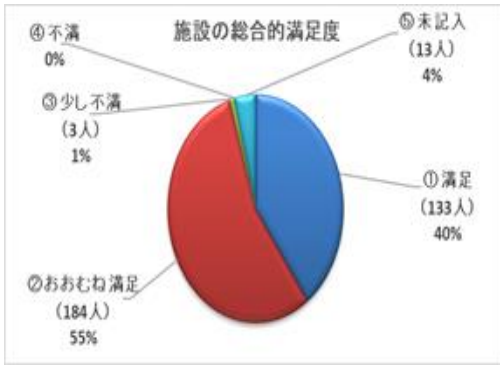
写真教室 屋外撮影会開催

12月4日、写真教室の屋外撮影会を、白壁土蔵群周辺で行いました。写真教室では5回に1回ぐらいの割合で屋外撮影会を開催しています。当日は雨の中、先生の指導を受けながら倉吉の街並みを撮影しました。撮影の後はたい焼きを食べながら撮影談議に、花が咲きました



ご利用者のみなさまにアンケートを実施しました

当館のサービス品質向上のため、11月にご利用者のみなさまへのアンケート調査を実施し、333名の方からご回答をいただきました。施設の管理運営状況や各教室の受講内容の満足度などを選択式で、当施設に対するご意見やご要望などを記入式でお伺いしました。我々が日頃見落としている点などのご指摘やご意見をいただきました。随時改善に着手し、一層のサービス向上に努めてまいります。



倉吉市議会会派「くらよし」の皆様が視察に訪れられました。



12月10日、倉吉市議会議員の皆様が視察に訪れられました。施設の利用状況、運営状況、今後の方向など報告させていただき、要望などお聴き取り頂きました。

敷地内の竹で大津垣を製作しました！



全国的に放置した竹の処理問題が発生しています。そこで、当館では、スタッフの発案により、自主製作で1ヶ月かけて完成させました。

編集後記

今年の干支は「寅」という呼び方をしますが、子・丑・寅など十二の動物を指す言葉「十二支」が正しい呼び方になります。

この十二支に陰陽五行説で陽を表す「兎」と陰を表す「弟」と万物を構成する「木・火・土・金・水」を組み合わせた「甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸」の「十干」を掛け合わせたものを「十干十二支」いい、これを略したものが干支になります。

壬申の乱や戊辰戦争など歴史上の大きな出来事には勃発した年の干支を冠したものがありません。また、高校野球の聖地である甲子園球場は、甲子の年に完成したことから験をかついでその名がつけられました。

甲子からはじまった干支は60年かけてひと廻りして再び甲子に戻ります。生まれ年の干支に還ることから還暦といい、新たに生まれ変わったと考えて赤い衣服などを贈ってお祝いします。

人生を二回生きる時代、当館に集うみなさんが、趣味に運動に生き活きと健康でより豊かな人生を謳歌できますよう、今年もそのお手伝いに努めてまいります。